

令和4(2022)年度

一般選抜

学生募集要項



東邦音楽短期大学 音楽科

1 ディプロマ・ポリシー
カリキュラム・ポリシー
アドミッション・ポリシー

2 募集総定員・募集専攻
出願資格
入学者選抜方法

3 入学者選抜日程
出願から入学手続きまでの流れ

5 学費等納入金

6 高等教育の修学支援新制度・奨学金
就学支援制度

8 入学者選抜科目

17 出願書類一覧表

18 出願書類
入学願書(様式1)記入例
入学願書(様式1)
学修計画書(様式2)
受験票(様式3)記入例
受験票(様式3)
試験当日の注意事項
健康診断書(様式4)

27 試験会場
宿泊案内

東邦音楽短期大学 音楽科

建学の精神・教育理念

「音楽芸術研鑽の一貫教育を通じ、情操豊かな人格形成を目途とする」という建学の精神の下に、「文化国家の形成者にふさわしい音楽を身に付けた文化人として有能なる音楽家および音楽人を育成するとともに、幅広い教育を通してバランスのとれた心豊かな人間を育て、社会のニーズに応え活躍できる優れた人材を送り出す」という使命・目的を持って教育を行っている。

教育目的・人材育成に関する目的

東邦音楽短期大学では、音楽科のそれぞれの専攻において、学生が目指す将来目標を尊重し、それに沿った実践的な専門教育を行い、演奏家、指導者および音楽制作その他音楽を通して社会に貢献でき、実践的に幅広く活躍できる人材の育成を教育の目的とする。

取得学位・取得可能資格

- ◆取得学位 …………… 短期大学士(音楽)(本学の音楽科を卒業した者に短期大学士の学位が授与されます)
- ◆取得可能な資格 …………… リトミックインストラクター

ディプロマ・ポリシー(卒業認定・学位授与方針)

本学学則に定める必要な修業年限を満たした上で、所定の教育課程を履修して、以下に示す能力を身につけ、卒業に必要な単位を修得した者に「短期大学士(音楽)」の学位を授与します。

知識・技能

多面的な履修を通して社会生活において必須とされる汎用的な能力。専攻分野を中心とした知識と技能。
系統的な知識とそれを現実に適用する技能。

思考力・判断力・表現力

現代社会に必要とされるコミュニケーション能力。体系的学修と実践に基づいた課題の発見、分析、解決をする能力。
自己発信のプレゼンテーション能力。

意欲・関心・志向性

専門分野を超えて問題を探求する姿勢。自己や他者の役割を理解し、協働できる広い視野(自己管理能力・チームワーク)。
生涯にわたって探求しようとする姿勢(生涯学習力)。多様な価値を認め、主体性をもって積極的に社会に貢献しようとする意欲(社会的責任・チームワーク・リーダーシップ)。

カリキュラム・ポリシー(教育課程の編成方針)

本学ではディプロマ・ポリシーに掲げる能力を身につけるため、各専攻において以下のような方針に基づいて必要とされるカリキュラムを体系的に編成する。

知識・技能

教養と技能を育む全学共通カリキュラム「東邦スタンダード」を設置する。
広範で多様な基礎知識の獲得と専門性を高めるために、体系的で順次性のある幅広い学修が可能な科目群を設置する。
専門的な方法論と知識を学ぶために、専攻実技は個人レッスンを実施する。

思考力・判断力・表現力

専攻を超えて、幅広い領域の科目を履修し総合的視点を養う。
知識の活用能力、批判的・論理的思考力、課題探求力、問題解決力、表現能力、コミュニケーション能力の育成のため、アクティブ・ラーニングを取り入れた参加型の少人数授業を実施する。

意欲・関心・志向性

社会とつながる学修の充実を図り文化の発展や地域社会に貢献できる人材育成。
身につけた知識やスキルを統合し、問題解決力と、新たな価値の創造につなげていく能力や姿勢を育成する。
成績評価基準を明確にし、客観的な評価を行う。客観的、総合的な評価のためにGPA制度を用いる。
実技試験においては平準化のため複数の教員による審査を行う。

アドミッション・ポリシー(入学者の受入方針)

本学では建学の精神・教育の理念に基づき、音楽芸術研鑽と豊かな人格形成を目指し学修するために、以下のような能力と学習意欲を備えた者を所定の科目によって選抜を行う。

知識・技能

各専攻の学修に必要な基礎学力と技能および表現力を有する者。専攻分野の音楽専門知識と技能の修得に強い意志を持つ者。

思考力・判断力・表現力

学修に主体的に取り組み、他者とともに成長しようとする意欲を有する者。
幅広い視野に立ち、多様に変動する社会に柔軟に対応し、自己実現を目指す意欲を有する者。

意欲・関心・志向性

本学での学修や経験を生かし将来社会に貢献しようとする者。本学の建学の精神に基づいた人格形成を目指す者。

■ 声楽専攻

- 基礎的な知識と歌唱力を有し、声楽を中心とした表現力や技術の向上を目指す意欲のある者。
- 本学での学修と経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

■ 器楽専攻

ピアノコース

- 基礎的な知識と技能を有し、ピアノを中心とした表現力や技術の向上を目指す意欲のある者。
- 本学での学修と経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

管弦打楽器コース

- 基礎的な知識と技能を有し、管弦打楽器を中心とした表現力や技術の向上を目指す意欲のある者。
- 本学での学修と経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

ピアノ指導者コース

- 基礎的な知識と技能を有し、ピアノ指導法に関する専門知識と技術の向上を目指す意欲のある者。
- 本学での学修と経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

電子オルガンコース

- 基礎的な知識と技能を有し、音楽のジャンルを問わず、音楽表現の幅を広げる意欲を持つ者。
- 本学での学修と経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

■ シンガーソングライター・アーティスト専攻

- 基礎的な知識と技能を有し、商業音楽の分野における作曲に幅広い興味を持ち、自己の作品制作および演奏への意欲を持つ者。
- 本学での学修と経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

■ 音楽教養専攻

- 基礎的な知識と技能を有し、音楽を生涯学習としてより深く学ぶ意欲のある者。
- 本学での学修と経験を生かし、将来社会に貢献しようとする熱意を持つ者。

募集総定員・募集専攻

音楽科 募集総定員50名

■ 声楽専攻

■ 器楽専攻

ピアノコース

ピアノ指導者コース

管弦打楽器コース

電子オルガンコース

■ シンガーソングライター・アーティスト専攻

■ 音楽教養専攻

管弦打楽器コースの募集対象楽器

フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、サクソフォン、ホルン、トランペット、トロンボーン、チューバ、ユーフォニアム、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープ、打楽器

音楽教養専攻の募集対象実技

声楽、ピアノ、フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、サクソフォン、ホルン、トランペット、トロンボーン、チューバ、ユーフォニアム、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、ハープ、打楽器

入学試験 出願資格

以下のいずれか1つを満たす者。

- ・ 高等学校、中等教育学校もしくは専修学校高等課程を卒業した者、および2022年3月卒業見込みの者。
- ・ 通常の課程による12年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む)。
- ・ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣が指定した者。
- ・ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の当核課程を修了した者。
- ・ 文部科学大臣の指定した者。
- ・ 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年1月31日文部科学省令第1号)により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格し「認定試験合格者」となった者。

入学者選抜方法

本学の一般選抜においては、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーを踏まえたアドミッション・ポリシーに基づき、「学力の3要素」(「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「意欲・関心・志向性」)を多面的・総合的に評価します。そのために、小論文、楽典^{※1}、ソルフェージュ^{※2}、演奏実技、面接および願書とともに提出された「学修計画書」、並びに出身学校等から提出された「調査書」等を総合して判断します。

【知識・技能】

小論文、楽典^{※1}、ソルフェージュ^{※2}、演奏実技、調査書の「学習成績の状況」等によって評価します。

【思考力・判断力・表現力】

小論文、演奏実技、学修計画書、調査書に記載された事項等によって評価します。

【意欲・関心・志向性】

小論文、面接、学修計画書、調査書に記載された事項等によって評価します。

※1 シンガーソングライター・アーティスト専攻は〈音楽の基礎知識〉を質問形式で行います。音楽教養専攻は実施しません。

※2 シンガーソングライター・アーティスト専攻および音楽教養専攻は実施しません。

「学修計画書」の記載事項について

「学修計画書」は、アドミッション・ポリシーに基づく「学修に主体的に取り組み、他者と共に成長しようとする意欲を有する者」「本学での学修経験を生かし将来社会に貢献しようとする者」「本学の建学の精神に基づいた人格形成を目指す者」を評価するために積極的に活用します。

入学者選抜日程（2022年）

	出願期間	選抜試験日	選抜試験結果発表日 [発送日]	入学手続き期間
前期	1月7日(金)～1月20日(木)	2月1日(火)	2月7日(月)	2月8日(火)～2月14日(月)
後期	2月14日(月)～2月25日(金)	3月6日(日)	3月11日(金)	3月12日(土)～3月18日(金)

*入学者選抜日程において、新型コロナウイルス感染症等に罹患し受験できない場合は、別日程の選抜に振り替えて受験することができます。その際の検定料は必要ありません。(詳細は、事務本部入学者選抜担当にお問い合わせください)

出願から入学手続きまでの流れ

出願方法

郵送の場合

選抜検定料をお振り込みのうえ、『書留・速達』で
出願書類一式、受験票返信用封筒*を郵送してください。
◇出願封筒は、角形2号サイズ封筒(332mm×240mm)
を使用してください(右記“出願封筒 記入例”参照)。

窓口の場合

選抜検定料をお振り込みのうえ、
出願書類一式、受験票返信用封筒*を
下記窓口へ、必ず受付時間内に持参してください。

※**受験票返信用封筒**は、本学より受験票を郵送する際に使用いたします。
長形3号サイズ封筒(235mm×120mm)に速達郵送料344円分の切手を貼付し、
出願者の住所・氏名を記載のうえ同封してください。

出願書類は、折曲厳禁

郵送・窓口持参いずれの場合も、出願期間の最終日までに必着

出願封筒 記入例

切手	〒112-0012	[速達表示] 太い芯の赤マジックで 記入例のように赤い太 線を表示する。
東京都文京区大塚4丁目46-9 東邦音楽短期大学 事務本部 入学者選抜担当 行		海外から郵送する場合は 朱書にて記入。
TO JAPAN		出願者住所・氏名・ 志望専攻名を記入。
書留 入学願書類在中 折曲厳禁	[差出人] 住所・氏名 志望専攻名	朱書にて記入。

出願書類 提出先： 【文京キャンパス】
〒112-0012 東京都文京区大塚4丁目46-9
東邦音楽大学 事務本部 入学者選抜担当
TEL. 03-3946-9667

TOHO College of Music Admission Office
4-46-9 Otsuka Bunkyo Tokyo 112-0012
JAPAN

窓口 受付時間： 午前 9:00～12:00 / 午後 1:00～4:00 (日曜・祝祭日を除く)

◎身体に障がいをお持ちの方で、受験および就学について配慮を必要とされる場合は、出願前に事務本部 入学者選抜担当へ必ずお問い合わせください。

【選抜検定料のお支払いについて】

■選抜検定料：45,000円 (振込手数料本人負担)

検定料振込先	振込先	三井住友銀行 大塚支店
種 目	普通	
口座番号	700690	
受 取 人	(学) 三室戸学園 ガク) ミムロダガクエン	

振込名義人は出願者本人として、銀行窓口・ATMよりお振り込みください。

入学願書に振込控えの貼付が必要となります(コピー可)。

注：本学指定の振込用紙はありません。

インターネットや携帯電話を利用しての振り込みはできません。また、一度納入された選抜検定料は返還いたしません。

受験票郵送

出願期間終了後に、本学より**受験票**を郵送します。
試験日の2日前までに受験票が届かない場合は、事務本部 入試担当までご連絡ください。

試験当日

◆集合時間 午前9:00（文京キャンパス）

受験票、筆記試験時に使用する**筆記用具**（鉛筆またはシャープペンシルのHB以上の濃いもの）を持参してください（貸与不可）。
上履き等は不要です。

選抜試験結果発表

選抜試験結果発表日に、本学より「**選抜試験判定結果通知書**」を郵送します。[簡易書留・速達]

- ・通知書が出願者のお手元に届くのは、試験結果発表日の翌日以降となります。
- ・試験結果の学内掲示やインターネット上での発表は行いません。
また、電話・電子メール等による試験結果の問い合わせには応じられません。
- ・合格者には、**入学手続き書類**を同封します。
- ・出願者本人宛に、通知書類を郵送します。

入学手続き

合格者は、所定の入学手続き期間内に学費の納入および指定の書類を提出してください。

1. **誓約書** 本学所定の用紙
2. **学費** 振込依頼書をご参照のうえ、お振り込みください。
3. **住民票もしくはそれに代わるもの** 合格者本人のもの（最近3ヵ月以内に交付を受けたもの1通）

* 入学手続きの詳細は、選抜試験判定結果通知書に同封する入学手続き書類によりご案内します。

入学者選抜に関するお問い合わせ先
事務本部 入学者選抜担当
TEL.03-3946-9667

[注]

一般選抜（前期・後期）合格者が入学手続き完了後、他大学に合格等の事由で本学への入学を辞退する場合、必ず下記の入学辞退受付日に申し出てください。入学金を除く学費を返還いたします。

＜入学辞退受付日＞	＜受付場所＞	＜持参いただくもの＞
2022年3月22日（火） 9:00～15:00	文京キャンパス 事務本部 入学者選抜担当 東京都文京区大塚4丁目46-9 TEL.03-3946-9667 (窓口での手続きのみ受付)	・他大学の「合格通知書」 ・本学への入学金等振込受領証 ・印鑑 ・返金振込先の金融機関名および口座番号

■ 既納の学費は、上記事由以外の返還には一切応じられません。

■ ＜入学辞退受付日＞以降に、本学への入学を辞退する場合はご相談ください。

ただし、2022年4月1日（金）以降の入学辞退については、学費返還の受付はできません。

選抜試験前日の練習室貸し出しについて

選抜試験前日に本学の練習施設を無料で利用できます。

文京キャンパス事務局にて受験票を提示し、練習室の鍵を受け取ってください。

使用時間は1時間（空いていれば更新が可能です）。

会場：文京キャンパス

日時：1月31日（月）、3月5日（土） 選抜試験前日12:00～18:00

学費等納入金

下記の金額は、2021年度入学生の学費等納入金です。

2022年度入学生の学費等納入金は改定する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

(2021年度入学生参考)

	入学初年度(年額)	2年次生(年額)	備 考
入学金	200,000円	—	入学手続き時に納入。
授業料	1,000,000円	1,000,000円	1年次は、入学手続き時と9月の2回に分納可。 2年次は、4月と9月の2回に分納可。
施設拡充費	300,000円	300,000円	1年次は入学手続き時、2年次は4月納入。
合計	1,500,000円	1,300,000円	

	入学初年度(年額)	2年次生(年額)	備 考
外部実習費	30,000円	35,000円	シンガーソングライター・アーティスト専攻生のみ納入。 (1年次は入学手続き時、2年次は4月納入)
卒業関連諸費積立金	106,000円	106,000円	卒業に関する諸費のための積立金です。 1・2年次ともに、4月と9月の2回に分納可。
学生教育研究 災害傷害保険	1,750円	—	全学生に加入していただきます。 入学手続き時に2カ年分を納入。
学生教育研究 賠償責任保険	680円	—	全学生に加入していただきます。 入学手続き時に2カ年分を納入。

▼履修を希望する方のみ

	入学初年度(年額)	2年次生(年額)	備 考
ウィーンアカデミー 研修費	—	690,000円	2年次に行う選択科目です(任意参加)。 [注1]
P.M.E. I P.M.E. II	40,000円	40,000円	P.M.E. I : 1年次の選択科目です。 P.M.E. II : 2年次の選択科目です。 [注2]

[注1]ウィーンアカデミー(ウィーン海外研修)研修費には、渡航費用、授業・レッスン受講費、オペラ等の演奏会鑑賞2回分のチケット料金、ザルツブルグ研修費、音楽史跡研究・文化史体験等の費用、宿泊費、食費等が含まれます。ただし燃油サーチャージなどの費用は別途必要となります。

[注2]P.M.E. I・II (Professional Music Education) : 1人1台、電子オルガン・ステージア(ELS)を使用し、さまざまなジャンルの音楽に触れながら、鍵盤ハーモニカの力や、即興、編曲の力をつけていきます。

◆寄附金について

本学園では、「学校法人三室戸学園21世紀学園整備資金」事業として総合的に学園施設の整備計画を行っています。

保護者のみなさまには1口3万円(なるべく2口以上)のご寄附(任意)をお願いしております。

なお、入学前のご寄附の募集は行っておりません。詳細は、入学後送付の趣意書および“21世紀学園整備資金『寄附金』”についてのお願い”をご一読ください。

高等教育の修学支援新制度【本学はこの支援制度の対象機関に指定されております。】

この制度は、文部科学省と日本学生支援機構(JASSO)が連携して実施する、給付型奨学金と授業料等の減免が一体化した修学支援制度です。住民税非課税世帯および、それに準ずる世帯が文部科学省が指定した対象機関(大学等)に進学する際に授業料等が減免される制度です。

	年収の 目安*1	授業料等減免		給付型奨学金(学資支給金)	
		入学料減免 (1回限り支給)	授業料減免 (年額)	自宅通学 (年額)	自宅外通学 (年額)
住民税非課税世帯〈第Ⅰ区分〉	～270万円	約25万円	約62万円	約46万円	約91万円
住民税非課税世帯に準ずる世帯〈第Ⅱ区分〉	～300万円	2/3	2/3	2/3	2/3
住民税非課税世帯に準ずる世帯〈第Ⅲ区分〉	～380万円	1/3	1/3	1/3	1/3

*1 両親、本人(18歳)、中学生(15歳)の家族4人世帯の場合の目安。

※本人の年齢や家族構成によって、目安年収は異なります。

※住民税非課税世帯に準ずる世帯の学生は、住民税非課税世帯の学生の2/3または1/3の支給額となります。

出典：「高等教育の修学支援新制度特設ページ」
(文部科学省：https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm)

奨学金制度

【2年次生対象】

東邦音楽短期大学奨学金(公募)

給付額…280,000円 対象者数…若干名 給付期間…1年間

1. 給与所得世帯年収841万円以下。給与所得世帯以外年収380万円以下。
 2. 前年度GPA概ね3.0以上。進級条件充足。前年度履修科目出席率80%以上。
- ※留学生、特別社会人入学者、長期履修生、高等教育の修学支援新制度受給者などは対象外となります。

東邦令和特別奨学金(指名)

給付額…240,000円 対象者数…若干名 給付期間…1年間

GPAおよび専攻実技の成績、人物評価を総合的に判断し選考します。進級条件充足。前年度履修科目出席率80%以上。

※留学生、特別社会人入学者、長期履修生、高等教育の修学支援新制度受給者などは対象外となります。

特待生制度・就学支援制度

【新1年次入学生対象】

特待生制度(S)【入学初年度対象】

支援金額…入学料相当額および200,000円給付 対象者数…若干名

下記対象者で入学者選抜における専攻実技等の成績に基づき総合的に審査し、特に優れていると認められた者を特待生(S)とします。

1. 新1年生で特待生(S)を希望する者
2. 2022年2月1日に行う一般選抜(前期)までの受験者(総合型選抜、留学生選抜、社会人選抜を除く)

※申請にあたっては、合格者に「入学者選抜判定結果通知書」とともに「特待生申請書」を送りいたします。

※支援金は、入学後に支給いたします。

※特待生制度(S)および特待生制度(A)の併願はできません。

特待生制度(A)【入学初年度対象】

支援金額…200,000円給付 対象者数…若干名

下記対象者で入学者選抜における専攻実技等の成績に基づき総合的に審査し、優れていると認められた者を特待生(A)とします。

1. 新1年生で特待生(A)を希望する者
2. 高等学校等の学業成績評価評定値3.0(5段階評価)以上の者
3. 家庭内年間総収入500万円以下の家庭
4. 2022年2月1日に行う一般選抜(前期)までの受験者(総合型選抜、留学生選抜、社会人選抜を除く)

※申請にあたっては、合格者に「入学者選抜判定結果通知書」とともに「特待生申請書」を送りいたします。

※支援金は、入学後に支給いたします。

※特待生制度(S)および特待生制度(A)の併願はできません。

アパート等の入居に要する経費に対する補助【1～2年次生対象】

補助額…年額120,000円給付

本学に入学する者で、下記に掲げる要件の全てに該当する場合は、アパート等の賃貸料の一部を*補助します。

1. 1都6県(東京都・茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・神奈川県)以外の居住地からの入学者
2. 本学に入学するために、アパート、マンション等を借用して入居する者
3. 補助を申請する者

※補助金は、入学後に支給いたします。

学校法人三室戸学園生対象 三室戸学園学費等減免制度(兄弟姉妹同時在籍減免制度)

学生および保護者の経済的負担の軽減を図るため、下記の学費等減免制度を設けています。

《入学金免除／施設拡充費減免》

1. 本学園の大学院・大学(アドバンスコース、エクセレントコースを除く)・短期大学・高等学校・第二高等学校・中学校に在籍する学生・生徒の兄弟姉妹いずれかの者が入学した場合、本学園内の学校のいずれかに最初に入学した時の入学金を免除します。
2. 兄弟姉妹が在籍している場合、下級の者に対する2年目以降の施設拡充費については100,000円を減免します。

※本学園に新たに2名以上同時に入学する場合、その他の詳細については 事務本部 入学者選抜担当 までお問い合わせください。

学校法人三室戸学園 提携教育ローン制度

学費負担者による入学金・授業料等納入時の経済的負担の軽減を図るため、教育資金ローン制度として株式会社セディナ、株式会社オリエントコーポレーションの2社と提携をしています。

※詳細は、下記までお問い合わせください。

株式会社セディナ

TEL. 03-3346-0827

株式会社オリエントコーポレーション

TEL. 0120-517-325(学費サポートデスク)

その他学外支援制度

福島育英会奨学金(東京都在住・1年次生対象)

給付額…月額40,000円／給付期間…2年間

日本学生支援機構奨学金

貸与期間：最長2年間

- ・ 第一種(無利子貸与) … 自宅通学：月額20,000円、30,000円、40,000円、53,000円から選択して貸与
自宅外通学：月額20,000円、30,000円、40,000円、50,000円、60,000円から選択して貸与
- ・ 第二種(有利子貸与) … 月額20,000円から120,000円までの間で、1万円単位で額を選択
- ・ 緊急採用・応急採用 … 家計が急変し、奨学金を緊急に必要とする学生を対象とする制度です。

※詳細は、日本学生支援機構ウェブサイトをご覧ください。本学奨学金担当までお問い合わせください。

その他

ヤマハ音楽支援制度 / 地方自治体の奨学金 など

❗これらの支援制度は、対象者や内容がそれぞれ異なります。

2022年度は、内容が変更となる場合があります。

詳細およびご不明な点については、申請前に必ず事務本部 入学者選抜担当(TEL.03-3946-9667)までお問い合わせください。

●:受験科目 / ○:試験科目に該当しない科目

試験科目	専 攻				配点
	声楽	器楽	シンガーソングライター・アーティスト	音楽教養	
小論文 600～800字／50分	●	●	●	●	100
楽典 楽典一般および音楽の基礎知識／50分	●	●	●※2		100
ソルフェージュ※1	●	●			100
実技	●	●	●	●	[専攻別 実技]参照
個人面接	●	●	●	●	100

小論文は、学力の3要素より「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を中心に評価する出題内容です。

※1 以下の①～③より1科目選択。

- ①聴音/8～16小節程度の旋律書き取り
- ②コールユープンゲン1巻全曲より当日1曲指定(大阪開成館発行版による)
- ③新曲視唱/8～16小節程度の旋律視唱(伴奏つき)

※2 シンガーソングライター・アーティスト専攻の楽典は〈音楽的基礎知識〉を質問形式で行います。

[専攻別 実技]

「実技」は、出願する専攻・コースにより内容が異なります。該当する専攻・コース名欄をご覧ください。

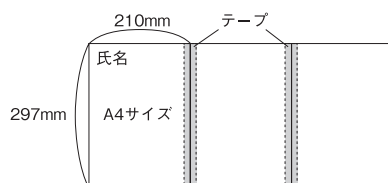
声 楽 専 攻

配点／100

演奏の途中でカットする場合もある。伴奏者は本学にて用意する。

自由曲1曲	・3分から4分程度の曲、それ以上の演奏時間がある場合は、演奏の途中でカットする場合もある。 ・ミュージカル作品から選曲することも可。	暗譜。くり返しなし。 必ず出願時に伴奏楽譜を2部提出。 (楽譜の作成は下記参照のこと)
-------	---	---

〈製本図〉 ◎伴奏楽譜は氏名を明記のうえ、各ページともA4サイズにて製本。



器楽専攻 ピアノ コース

配点／100

演奏の途中でカットする場合もある。

ソナタ	F.J.Haydn, W.A.Mozart, L.v.Beethovenのソナタより任意の1つの楽章	暗譜。くり返しなし。
-----	--	------------

器楽専攻 ピアノ指導者 コース

配点／100

演奏の途中でカットする場合もある。

自由曲1曲		暗譜。くり返しなし。
-------	--	------------

器楽専攻 管弦打楽器 コース

配点／【管楽器】①50 ② ③100 【ヴァイオリン・打楽器】①100 ②100 【ヴァイオリン以外の弦楽器】100

管弦打楽器コースは、演奏の途中でカットする場合もある。

管楽器は①②または①③の順で演奏

■フルート

①音階	譜例に従い、＃・♭それぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)をスラーまたはタンギングで演奏。	調は当日指定、暗譜。
②自由曲	自由曲(練習曲も可)但し、吹奏楽やオーケストラ、室内楽等のパート譜は不可	暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。

譜例



譜例



■オーボエ

①音階	譜例に従い、＃・♭それぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)をスラーおよびタンギングで演奏。		G・F・B-durおよび e・d・g-mollは1オクターブでよい。 調は当日指定、暗譜。
②練習曲	作 曲 者	曲 名	1番～5番の中から当日指定。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。
	M.Moyse	フルートのための24の旋律的小練習曲と変奏(初級)より 第1番～第5番	

譜例



■クラリネット

①音階	Rolf EichlerのScales for Clarinetより＃・♭それぞれ2つまでを1番の形にて演奏。	調は当日指定、暗譜。
②課題曲	・C.Rose 32の練習曲より任意の曲または、下記より1曲 ・C.Stamitz 協奏曲 第3番 変ロ長調 より 第1楽章 ・C.Saint-Saens ソナタ Op.167 1楽章	左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。

■ファゴット

①音階	譜例に従い、＃・♭それぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)をスラーまたはタンギングで演奏。	調は当日指定、暗譜。
②自由曲(練習曲含む)		暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。

譜例



■サクソフォン

①音階	譜例に従い、♯・♭それぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)をスラーで演奏。		調は当日指定、暗譜。
②練習曲	作曲者	曲名	左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。
	W.Ferling	サクソフォンのための48の練習曲より 第1、3、5、7、9、11、17、19番	
	G.Lacour	50の練習曲より 第28、30、33、37、38、39、41、44番	



■ホルン

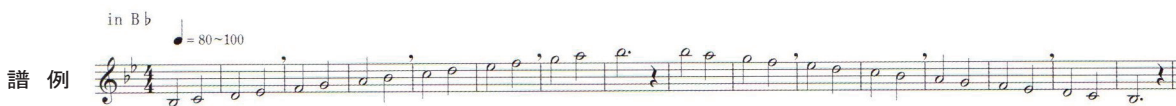
①音階	譜例に従い、♯・♭それぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)をスラーまたはタンギングで演奏。	調は当日指定、暗譜。
②自由曲(練習曲を含む)		左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。



■トランペット

①および②または③から任意の1曲を演奏する。但し、②の練習曲を選択した場合は、2曲を演奏すること

①音階	譜例に従い、♯・♭それぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)を演奏。		G・B-durおよびa・g・h-mollは2オクターブを演奏。 F・D-durおよびd・e-mollは1オクターブを演奏。 調は当日指定、暗譜。
②練習曲	作曲者	曲名	左記より任意の2曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。
	C.Kopprasch	60の練習曲より 第1番～第20番(出版社は問わない)	
	S.Hering	32の練習曲より 第1番～第15番(Carl Fischer)	
③課題曲	M.Bordogni	Melodious etudes for Trumpet 第1番～第12番(Carl Fischer)	左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。
	作曲者	曲名	
	J.B.Arban	12の幻想曲とアリア第5番“The Beautiful Snow”より冒頭から第2バリエーションまで(出版社は問わない)	
	J.B.Arban	12の幻想曲とアリア第3番“Fantaisie Brillante”よりテーマと第1バリエーション(出版社は問わない)	
	J.B.Arban	フレージングの技法より 第148番“スコットランドの釣り鐘草”(出版社は問わない)	
	G.F.Händel	Aria con Variazioni(Belwin Mills)	
	A.Corelli	ソナタ 第8番 二短調(Belwin Mills)	



■トロンボーン

①音階	譜例に従い、♯・♭それぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)を演奏。	調は当日指定、暗譜。
②自由曲(練習曲を含む)		暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。



■チューバ

①音階	譜例に従い、♯・♭それぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)を演奏。		G・F・B-durおよびa・e・g-mollは2オクターブを演奏。 C・D-dur および d・h-mollは1オクターブを演奏。 調は当日指定、暗譜。
②練習曲	作曲者	曲名	左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。
	C.Kopprasch	60 Selected studies for Tubaより 第14番(Robert King)	
	V.Blazhevich	70 Studies for Tuba volume1より 第6番または第8番(Robert King)	
	M.Bordogni	43 Bel canto studies for Tubaより 第2番(Robert King)	
	J.Shoemaker	Legato Etudes for Tuba based on the vocalies of Giuseppe Conconeより 第2番(Carl Fischer)	

譜例 $\text{♩} = 80 \sim 100$

譜例 $\text{♩} = 80 \sim 100$

■ユーフォニアム

①音階	譜例に従い、♯・♭それぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)を演奏。		調は当日指定、暗譜。
②練習曲	作曲者	曲名	
	J.Rochut	Melodious etudes for Tromboneより 第1番～第20番(Carl Fischer)	左記より任意の1曲。
	C.Kopprasch	60 Etudes for Tromboneより 第7番～第27番(全音楽譜出版社)	暗譜でなくてもよい。くり返しなし。
	O.Blume	36 Studies for Tromboneより 第4番～第11番(Carl Fischer)	伴奏なし。
	J.B.Arban	14 Characteristic etudesより 第1番～第10番(全音楽譜出版社)	

譜例 $\text{♩} = 60 \sim 80$

■ヴァイオリン

①②の順で演奏

	作 曲 者	曲 名	
①練習曲	C.Kreutzer	42の練習曲	左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。
	P.Rode	24のカプリス	
	N.Paganini	24のカプリス Op.1	
②自由曲			暗譜。くり返しなし。 伴奏なし。

■ヴィオラ

自由曲(練習曲を含む)	暗譜。くり返しなし。 伴奏なし。
-------------	---------------------

※ヴァイオリンにて受験してもよい。

その場合、入学願書(様式1B)の受験楽器名欄に「ヴィオラ・ヴァイオリン受験」と記入し、ヴァイオリンの練習曲・自由曲を演奏。

■チェロ

自由曲(練習曲を含む)	暗譜。くり返しなし。 伴奏なし。
-------------	---------------------

■コントラバス

自由曲(練習曲を含む)	左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。
-------------	---------------------------------

※コントラバス借用の場合、入学願書(様式1B)の借用楽器欄に記入。

■ハープ

自由曲(練習曲を含む)	左記より任意の1曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。
-------------	---------------------------------

※ハープは本学にて用意いたします。[LION&HEALY社製]

■打楽器

(A)または(B)を選択のうえ、①②の順で演奏。

(A)小太鼓

①	音階(マリンバまたはシロフォン)	マリンバ、またはシロフォンにて譜例に従い、 ♯・♭それぞれ2つまでの長音階(♩=100以上)を演奏。	調は当日指定、暗譜。
	小太鼓の基本奏法	1つ打ち、2つ打ち、5つ打ち [加減速]	左記より1つ選択。
②	課題曲(小太鼓)	(a)および(b)を演奏 (a)「Collection Drum Solos」(WM. F. LUDWIG)より P6「Dedekii」または P7「Sun Down」 (b)自由曲	小太鼓は原則持参。借用希望の場合、事前に申し込むこと。 (a)は左記より1つを選択。(b)は自由曲。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。

マリンバまたはシロフォン

譜例 C-dur ♩ = 100 以上

(B)マリンバ

①	小太鼓の基本奏法	1つ打ち、2つ打ち [加減速]	左記より1つ選択。
	音階(マリンバ)	譜例に従い、♯・♭それぞれ2つまでの長調・短調(和声的短音階)の音階(♩=72以上)を演奏。	当日指定、暗譜。
②	課題曲(マリンバ)	(a)および(b)を演奏 (a)「MODERN SCHOOL FOR Xyl. Mar. Vib.」 (M.GOLDENBERG)より 39 ETUDESの(Ⅲ) (b)楽曲より任意の1曲	ソナタ・コンチェルト等は任意の楽章。 暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 伴奏なし。

※小太鼓借用の場合、入学願書(様式1B)の借用楽器欄に記入。

※マリンバは本学にて用意します。[KOROGIまたはADAMS C16～C76 5オクターヴ]

譜例 C-dur ♩ = 72 以上

譜例 a-moll ♩ = 72 以上

①②の順で演奏。

① 即興演奏	コードネームつき16小節程度の旋律を3コーラス程度の曲にまとめる〔予見／10分間〕 ※調は、♯・♭それぞれ2つまでの長調または短調とする(下記例題参照)。
② 課題曲	電子オルガン独奏曲より任意の1曲(ヤマハエレクトーングレード5級レベル以上の曲)。 ※暗譜でなくてもよい(演奏の途中でカットする場合もある)。

※演奏機種：YAMAHA Electone [STAGEA ELS-02C]

即興演奏 例題



シンガーソングライター・アーティスト 専攻

配点 / 100

自作品 または 自由曲より 任意の1曲を演奏。 ※独奏曲もしくは独唱曲 (ジャンルは問わない) ※暗譜でなくてもよい。 くり返しなし。 ※演奏の途中でカットする 場合もある。	暗譜でなくてもよい。くり返しなし。 ●自作品 選択者 出願時の提出物 自身で作譜した「自作品」の楽譜と音源を出願時に提出。 伴奏を必要とする場合は、伴奏楽譜と伴奏音源も提出すること。 楽譜、音源の両方を提出することが望ましいが、楽譜が提出できない場合、提出できない理由をまとめた「理由書(書式・字数自由、A4用紙1枚程度にまとめる)」を出願時に提出すること。 実技試験種別 補足事項 〈A〉「独奏」を選択する場合 実技で使用する楽器は、原則として次頁の使用対象楽器から1つ選択。 伴奏を必要とする場合は、伴奏音源を使用し第三者による伴奏は行わない。 この場合伴奏楽譜と伴奏音源も出願時にあわせて提出すること。 〈B〉「独唱」を選択する場合 無伴奏の作品の場合を除き、アカペラ^{※2}は不可。 伴奏を必要とする場合は、伴奏音源を使用し第三者による伴奏は行わない。 この場合伴奏楽譜と伴奏音源も出願時にあわせて提出すること。 〈C〉「弾き歌い」を選択する場合 実技で使用する楽器は、原則として次頁の使用対象楽器から1つ選択。
---	---

●自由曲 選択者

出願時の提出物

自由曲選択者は楽譜を提出する必要はない。
伴奏を必要とする者は伴奏音源を必ず提出すること。

実技試験種別 補足事項

〈A〉「独奏」を選択する場合

実技で使用する楽器は、原則として以下の使用対象楽器から1つ選択。
伴奏を必要とする場合は、伴奏音源を使用し第三者による伴奏は行わない。
この場合伴奏音源を出願時にあわせて提出すること。

〈B〉「独唱」を選択する場合

無伴奏の作品の場合を除き、アカペラ^{※2}は不可。
伴奏を必要とする場合は、伴奏音源を使用し第三者による伴奏は行わない。
この場合伴奏音源を出願時にあわせて提出すること。

〈C〉「弾き歌い」を選択する場合

実技で使用する楽器は、原則として以下の使用対象楽器から1つ選択。

実技試験において使用対象楽器

鍵盤楽器	ピアノ／アコーディオン／電子オルガン(YAMAHA STAGEA ELS-02C)
弦楽器	ギター／ウクレレ／ヴァイオリン／ヴィオラ／チェロ／コントラバス／ハーブ
管楽器	フルート／オーボエ／クラリネット／ファゴット／サクソフォン／ホルン トランペット／トロンボーン／チューバ／ユーフォニアム
打楽器	小太鼓／マリンバ

※コントラバス・ハーブ・小太鼓・マリンバ借用の場合、入学願書(様式1B)の借用楽器欄に記入。

※2 伴奏なしで唄うこと。

◎提出楽譜・音源について

楽譜・音源・理由書には必ず受験者氏名、作品名または曲名を明記すること。

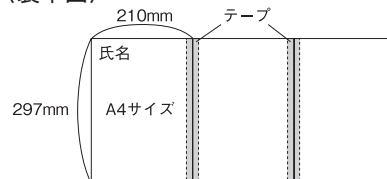
楽譜は、各ページともA4サイズに製本すること。

音源はCD-Rにて提出すること。

録音後に必ずファイナライズを行うこと。

提出楽譜および提出音源は返却しない。

〈製本図〉



※実技試験について、上記に該当しない手法・使用楽器での受験を希望している者は、事務本部入試入学選抜担当と相談可。事前に事務本部・入学選抜担当まで問い合わせること。

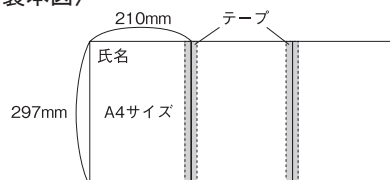
独唱曲 または 独奏曲 より
任意の1曲を演奏
(ジャンルは問わない)

暗譜でなくてもよい。くり返しなし。

実技は下記“実技名”より1つ選択。
独唱曲(声楽)の場合、出願時にピアノ伴奏譜を2部提出。
独奏曲の場合、伴奏は行わない。

実技名：声楽・ピアノ・フルート・オーボエ・クラリネット・ファゴット・サクソフォン・ホルン・トランペット・
トロンボーン・チューバ・ユーフォニアム・ヴァイオリン・ヴィオラ・チェロ・コントラバス・ハープ・
打楽器(小太鼓 または マリンバ)

〈製本図〉



◎伴奏楽譜は氏名を明記のうえ、
各ページともA4サイズにて製本。

出願書類一覧表

●…提出 ○…該当者のみ提出 専攻(コース) ▼		入学願書(様式1A・1B)	学修計画書(様式2)	受験票(様式3)	健康診断書(様式4)	調査書	自由曲伴奏楽譜2部	自作品楽譜 自作品音源	受験票返信用封筒
声楽		●	●	●	○※	●	●	—	●
器楽	ピアノ	●	●	●	○※	●	—	—	●
	ピアノ指導者	●	●	●	○※	●	—	—	●
	管弦打楽器	●	●	●	○※	●	—	—	●
	電子オルガン	●	●	●	○※	●	—	—	●
シンガーソングライター・アーティスト		●	●	●	○※	●	[注]	[注]	●
音楽教養		●	●	●	○※	●	○	—	●

※最終学歴が2020年3月以前の者は提出。

[注]シンガーソングライター・アーティスト専攻の出願者はP.14、15を参照。

㊦改姓等により証明書(調査書等)の氏名が出願書類と異なる場合は、戸籍抄本をあわせて提出してください。

入学願書（様式1）記入例

- ❏ 様式1Aとあわせて、1Bも漏れなく記入。
- 文字は楷書、数字は算用数字とし、黒のペンまたはボールペンにて記入（鉛筆、消せるペン不可）。
- 修正する際は二重線を引き、上に訂正印を捺印（修正液、修正テープ使用不可）。
- いずれの書類も※印欄は記入不要。
- 出願後の志望専攻、実技曲目等の変更は認めない。

様式1A

志望専攻（コース）を○で囲む。
管弦打楽器コースは楽器名を、
音楽教養専攻は実技名を
あわせて記入。

学校の所在する都道府県および
国・都・道・府・県・私立等の区分を記入。

本学からの通知・連絡が確実に届く
場所を記入。

保証人は、父母または父母に代わる者で、
入学後、身上の第一保証人となる者。

該当者は兄弟姉妹の氏名を明記。
学校種別に○を記入し、「在学中」
「2022年度受験」のどちらかに○を
記入（詳細はP.7参照）。

2022年度 東邦音楽短期大学 音楽科
一般選抜 入学願書

受験番号

※印欄は記入不要

フリガナ トウホウ アヤコ 生年月日 2003 年 5 月 1 日生

氏名 東邦 文子 性別 女 年齢 18 歳

志望専攻（コース）
専攻：音楽 専攻コース：ピアノ（ピアノ指導者）
電子オルガン（シンセサイザー・アコースティック）音楽教養（音楽）

2019 年 3 月 埼玉 県立 川越市 東邦 中学校卒業
2022 年 3 月 埼玉 県立 東邦 高等学校 普通科（音楽）卒業

高等学校卒業程度認定試験
認定試験：大検 合格 年 月 合格

職歴
年 月 年 月 職名または職種

住所
〒305-0815 埼玉県 川越市 今泉34
電話番号 049-235-2157 携帯電話番号

受検中の
居住地 自宅

フリガナ トウホウ アヤコ
氏名 東邦 文子 性別 女 生年月日 1965 年 4 月 1 日生
住所 〒305-0815 埼玉県 川越市 今泉34 電話番号 049-235-2157

保証人
氏名 東邦 太郎 性別 男 生年月日 1965 年 4 月 1 日生
住所 〒305-0815 埼玉県 川越市 今泉34 電話番号 049-235-2157

試験日 2/1 2/2

学校法人三聖学園 在学・在籍生（2022年4月現在） 卒業年度
専攻 音楽科（ピアノ・電子オルガン・音楽教養） 2022年度受験 氏名 東邦 文子

年 月	指導者氏名	楽器・科目
2012 年 5 月	川越 孝子 先生	ピアノ
2015 年 4 月	川越 孝子 先生	ソルフェージュ
2018 年 4 月	大塚 邦男 先生	音楽
年 月	年 月	年 月
年 月	年 月	年 月

3ヵ月以内撮影のもの。
タテ4cm×ヨコ3cm。
正面・上半身・脱帽・背景なし。
写真裏に出願者氏名・
志望専攻（コース）名を明記し、全
面のりづけ。

本人所有の場合記入。
宿泊先が本人住所と同じ場合は「自宅」と
記入。
宿泊先が未定の場合は「未定」と記入。
決定次第、事務本部 入学者選抜担当ま
で連絡すること。

志望専攻にとらわれず、
既修および現在学習中の楽器・科目を
具体的に記入。

様式1B

志望専攻（コース）を○で囲み、
該当欄に曲名等を記入。

- ・ヴィオラを志望し、
ヴァイオリンにて試験を受ける場合
「ヴィオラ・ヴァイオリン受験」と記入。
- ・打楽器を志望する場合、
「小太鼓」または「マリンバ」と記入。

実技名はP.16参照。

東邦音楽短期大学

氏名 東邦 文子

受験番号

※印欄は記入不要

●ソルフェージュ（該当者のみ記入）
選択科目 ①聴き ②コミュニケーション ③音楽理論

●専攻実技
楽器 自由曲 作曲者
ピアノ ソナタ 作曲者
ピアノ/指導者 自由曲 作曲者

管弦打楽器
受験楽器 自由曲 作曲者
打楽器 試験曲 (a) 作曲者
自由曲 (b) 作曲者
打楽器 試験曲 (b) 作曲者

※トランペットで練習曲を選択した場合は、2曲を記載してください。

電子オルガン 試験曲 作曲者

ピアノ/指導者
自作品 もしくは
自由曲 曲名 作曲者
試験曲 作曲者
伴奏者 伴奏者 (G-N) 作曲者
伴奏者 伴奏者
使用楽器 コントラバス ・ ハープ ・ 小太鼓 ・ マリンバ ・ 他

実技名
楽器 自由曲 作曲者
使用楽器 コントラバス ・ ハープ ・ 小太鼓 ・ マリンバ ・ 他

選抜検定料振込控貼付箇所
選抜検定料振込用紙（コピー用紙）の用紙はのりづけ
貼付箇所にならない場合、内側に張り付けたむ

のりづけ

❏ 出願後に、氏名、住所、電話番号等に変更が生じた場合は、事務本部 入学者選抜担当（TEL.03-3946-9667）まで連絡すること。

2022年度 東邦音楽短期大学 音楽科
一般選抜 入学願書

受験番号	※
------	---

※印欄は記入不要

出願者	フリガナ	生年月日		年 月 日生		写真貼付 タテ4cm×ヨコ3cm 1. 3ヵ月以内に撮影した、正面・上半身・脱帽・背景なしのもの 2. 写真裏に出願者氏名・志望専攻(コース)名を明記し全面のりづけ		
	氏 名	性 別		年 齢 満 歳				
	志望専攻 (コース)	声楽	器楽	ピアノ	ピアノ指導者		管弦打楽器	楽器名
		電子オルガン	シンガーソングライター・アーティスト		音楽教養		実技名	
	学 歴	年 月		都道府県	立		中学校卒業	
		年 月		都道府県	立		高等学校 中等教育学校 専修学校	科 卒業見込 高等課程 卒業
		年 月		都道府県	立			
	高等学校卒業程度認定試験		認定試験		・		大検	年 月 合格
	職 歴	年 月～ 年 月		社名または職種				
	住 所	フリガナ 〒 都道府県						
電話番号	— —		携帯電話番号	— —				
受験中の 宿泊先	〒 — TEL. — —							
保証人	フリガナ	印		続柄	生年月日	年 月 日生		
	氏 名							
	住 所	〒 都道府県		電話番号	— —			

試験日	[前 期]	[後 期]
	2/1	3/6

学校法人三室戸学園 在学生・在校生（2022年4月現在に兄弟姉妹同時在籍）学費等減免制度

該 当	院・大・短・高・二高・中 在学在校中 ・ 2022年度受験	氏 名	
-----	-------------------------------	-----	--

音楽歴	期 間	指導者氏名	楽器・科目
	年 月 ～ 年 月		
	年 月 ～ 年 月		
	年 月 ～ 年 月		
	年 月 ～ 年 月		
	年 月 ～ 年 月		

東邦音楽短期大学

氏名 _____

受験 番号	※

※印欄は記入不要

●ソルフェージュ（該当者のみ記入）

選択科目	①聴音	②コールユーブンゲン	③新曲視唱
------	-----	------------	-------

●専攻実技

声乐	自由曲			作曲者	
ピアノ	ソナタ			作曲者	
ピアノ指導者	自由曲			作曲者	
管弦打楽器	受験楽器名			借用楽器	コントラバス ・ ハープ ・ 小太鼓 ・ 無
	課題曲 または 練習曲※			作曲者	
	自由曲			作曲者	
	打楽器 (A)小太鼓	課題曲 (a)		作曲者	
		自由曲 (b)		作曲者	
	打楽器 (B)マリンバ	課題曲 (b)		作曲者	

※トランペットで練習曲を選択した場合は、2 曲を記載してください。

電子オルガン	課題曲		作曲者	
--------	-----	--	-----	--

シンガーソングライター アーティスト	自作品 もしくは 自由曲	曲名：		作曲者	
		独 奏	楽器名：		
		独 唱	伴奏音源 [CD-R]		
		弾き歌い	楽器名：		
		借用楽器	コントラバス ・ ハープ ・ 小太鼓 ・ マリンバ ・ 無		

音楽教養	実技名				
	自由曲			作曲者	
		借用楽器	コントラバス ・ ハープ ・ 小太鼓 ・ マリンバ ・ 無		

選抜検定料振込控貼付箇所
選抜検定料振込控(コピー可)の用紙はのりづけ
貼付箇所に収まらない場合、内側に折りたたむ

のりづけ

受験票（様式3）記入例

3カ月以内撮影のもの。
タテ4cm×ヨコ3cm。
正面・上半身・脱帽・背景なし。
写真裏に出願者氏名・
志望専攻（コース）名を明記し、
全面のりづけ。

記入不要。

専攻に○で囲む。
管弦打楽器コースは楽器名も記入。
音楽教養専攻は実技名も記入。

様式3

(様式3)

東邦音楽短期大学
音楽科

2022年度
一般選抜

受験票

写真貼付
タテ4cm×ヨコ3cm

※

受験
番号

フリガナ	ト ウ ホ ウ ア ヤ コ
氏名	東 邦 文 子
専攻 (コース)	声楽専攻 器楽専攻ピアノコース 器楽専攻ピアノ指導者コース 器楽専攻管弦打楽器コース（楽器名： ） 器楽専攻電子オルガンコース シンガーソングライター・アーティスト専攻 音楽教養専攻（実技名： ）

※印欄は記入不要。
受験票は試験当日、常に携帯すること。

修正液・修正テープは使用不可
鉛筆、消せるペンでの記入不可

キ
リ
ト
リ

(様式3)

東邦音楽短期大学
音楽科

2022年度
一般選抜

受験票

写真貼付
タテ4cm×ヨコ3cm

※

受験
番号

フリガナ	
氏名	
専攻 (コース)	声楽専攻 器楽専攻ピアノコース 器楽専攻ピアノ指導者コース 器楽専攻管弦打楽器コース（楽器名： ） 器楽専攻電子オルガンコース シンガーソングライター・アーティスト専攻 音楽教養専攻（実技名： ）

※印欄は記入不要。
受験票は試験当日、常に携帯すること。

23

試験当日の注意事項

◆注意事項

▶交通

- ・会場へは、公共交通機関をご利用ください。車、自転車、オートバイでの来校はできません。
- ・交通機関の乱れや天候等により集合時間に遅れる場合は、事務本部 入学者選抜担当までご連絡ください。

▶受験票

- ・受験票は常に携帯し、学科試験では机上に、実技および面接では監督者または係の者に提示してください。
- ・受験票を紛失あるいは忘れた際は、事務本部 入学者選抜担当にて再交付を受けてください。

▶試験

- ・筆記試験では、鉛筆またはシャープペンシルのHB以上の濃いものを使用(持参)し、定規・下敷き等の筆答記述に疑いを持たれやすい物は持ち込まないでください。貸与は不可です。
- ・試験の内容に関する質問には一切応じられません。
- ・携帯電話やスマートフォンおよびタブレット端末等の通信機器は、試験会場に入る前に必ず電源をお切りください。

▶その他

- ・試験当日の練習室の貸し出しは行っておりません。
(実技試験直前の発声および楽器の音出しは可。ピアノの練習は不可)
- ・体調が悪くなった場合は、監督者または係の者に申し出てください。
- ・昼食が必要な場合は、ご持参ください。
- ・保護者の方は、学内控室にてお待ちいただけます。

入学者選抜に関するお問い合わせ先
事務本部 入学者選抜担当
TEL. 03-3946-9667

東邦音楽短期大学
2022年度

受験 番号	※
----------	---

※印欄は記入不要

健康診断書

氏 名

生年月日 年 月 日生

身 長				cm
体 重				kg
視 力	右		(	)
	左		(	)
X線所見				
概 評				

上記の通り証明する。

年 月 日

検査機関名

住 所

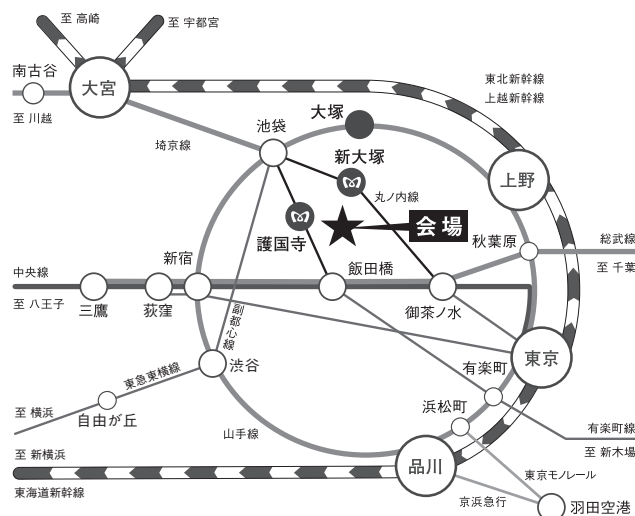
医師名

印

試験会場

[文京キャンパス] 東京都文京区大塚4丁目46-9 TEL.03-3946-9667

路線図

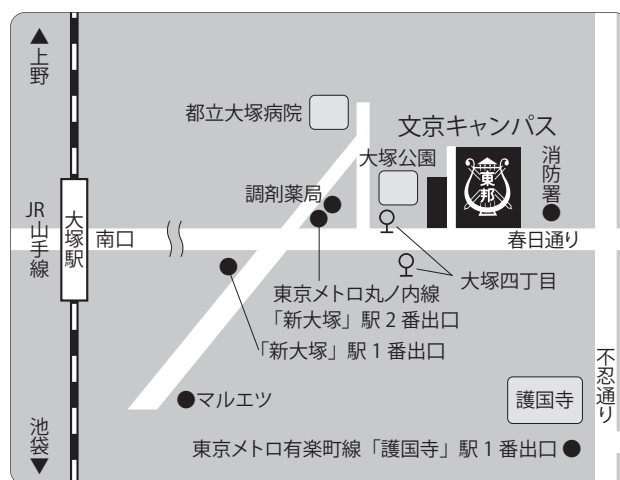


主要駅からのアクセス

東京駅→大塚駅
JR山手線：約25分
東京駅→新大塚駅
東京メトロ丸ノ内線：約15分
東京駅→護国寺駅
JR山手線・東京メトロ有楽町線：約25分
上野駅→大塚駅
JR山手線：約15分
上野駅→新大塚駅
JR山手線・東京メトロ丸ノ内線：約30分
上野駅→護国寺駅
JR山手線・東京メトロ有楽町線：約30分

羽田空港駅→大塚駅
京浜急行・JR山手線：約60分
東京モノレール・JR山手線：約60分
羽田空港駅→新大塚駅
京浜急行・JR山手線・東京メトロ丸ノ内線：約60分
東京モノレール・JR山手線・東京メトロ丸ノ内線：約60分
羽田空港駅→護国寺駅
京浜急行・JR山手線・東京メトロ有楽町線：約60分
東京モノレール・JR山手線・東京メトロ有楽町線：約55分

地図



最寄駅からのアクセス

- 東京メトロ丸ノ内線
「新大塚」駅下車、2番出口より徒歩3分
- 東京メトロ有楽町線
「護国寺」駅下車、1番出口より徒歩8分
- JR山手線
「大塚」駅下車、徒歩約10分
または都バス「大塚駅前」より都02「錦糸町駅前」行き乗車
「大塚四丁目」下車、徒歩1分

※所要時間はおおよその時間です。徒歩等、個人差もありますので、時間に余裕をもってご来校ください。

宿泊案内

宿泊を希望する方に、下記より宿泊施設をご紹介します。

本学では斡旋を行っておりませんので、希望者は各自でお申し込みください。

下記よりお申し込みの方は、「東邦音楽短期大学受験生」であることをお伝えください。

株式会社 日本旅行 東京教育旅行支店 担当：坂上・松枝
(観光庁長官登録旅行業第2号)
〒105-0012 東京都港区芝大門1-4-8 浜松町清和ビル9階
営業時間：月～金 9：30～17：45 土日祝日休業
TEL. 03-6848-9950

注：宿泊先での事故等の責任は、本学園では負いかねますのでご了承ください。

お問い合わせ先

学校法人 三室戸学園
東邦音楽大学 事務本部 入学者選抜担当
TEL.03-3946-9667

文京キャンパス／〒112-0012 東京都文京区大塚4丁目46-9

URL <https://www.toho-music.ac.jp> E-Mail nyu-shi@toho-music.ac.jp